

# Aurora R6

## 設定と仕様

## メモ、注意、警告

① | メモ: 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

△ | 注意: ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

⚠ | 警告: 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

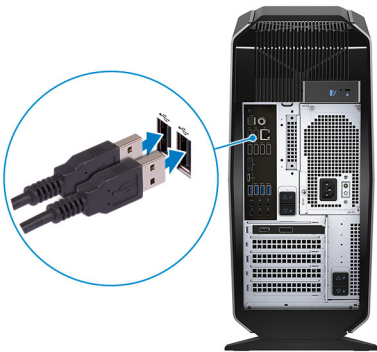
著作権 © 2017 すべての著作権は Dell Inc. またはその子会社にあります。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

# 目次

<b>1 コンピュータのセットアップ</b> .....	<b>4</b>
<b>2 Windows 用の USB 回復ドライブの作成</b> .....	<b>6</b>
USB 回復ドライブを使用した Windows の再インストール.....	6
<b>3 バーチャルリアリティ (VR) ヘッドセットのセットアップ — オプション</b> .....	<b>7</b>
<b>4 ビュー</b> .....	<b>8</b>
前面.....	8
背面.....	9
背面パネル.....	10
<b>5 仕様</b> .....	<b>12</b>
コンピュータモデル.....	12
寸法と重量.....	12
システム情報.....	12
オペレーティングシステム.....	12
メモリ.....	12
Intel Optane メモリ.....	13
ポートとコネクタ.....	13
通信.....	14
ワイヤレスモジュール.....	14
ビデオ.....	14
オーディオ.....	14
ストレージ.....	15
電源定格.....	15
コンピュータ環境.....	15
<b>6 Intel Optane メモリ</b> .....	<b>17</b>
Intel Optane メモリを有効にする.....	17
Intel Optane メモリを無効にする.....	17
<b>7 「困ったときは」と「Alienware へのお問い合わせ」</b> .....	<b>18</b>

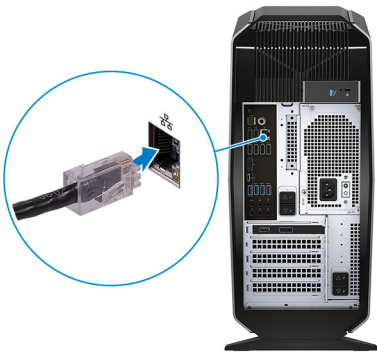
# コンピュータのセットアップ

1. キーボードとマウスを接続します。



① | メモ: セットアップ手順については、キーボードとマウスに付属のマニュアルを参照してください。

2. ネットワークケーブルを接続します (オプション)。



3. ディスプレイを接続します。



① | メモ: コンピュータの背面パネルの **DisplayPort** はカバーされています。コンピュータの外付けグラフィックスカードに、ディスプレイを接続します。

① | メモ: グラフィックスカードが 2 枚ある場合は、**PCI-Express X16** (グラフィックススロット 1) に取り付けられているカードがプライマリグラフィックスカードになります。

① | メモ: マルチモニターのセットアップの詳細については、「<https://www.dell.com/support>」より、ナレッジベース文書「[SLN129825](#)」を参照してください。

4. 電源ケーブルを接続します。



5. 電源ボタンを押します。



# Windows 用の USB 回復ドライブの作成

Windows で発生する可能性がある問題のトラブルシューティングと修正ができるよう、回復ドライブを作成することが推奨されています。回復ドライブを作成するには、容量が少なくとも 16 GB で空の USB フラッシュドライブが必要です。

① **メモ:** 次の手順は、インストールされている Windows のバージョンによって異なることがあります。最新の説明については、[Microsoft のサポートサイト](#)を参照してください。

1. お使いのコンピュータに USB フラッシュドライブを接続します。
2. Windows 検索に **回復** と入力します。
3. 検索結果で、**回復ドライブの作成** をクリックします。  
ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示されます。
4. **はい** をクリックして続行します。  
回復ドライブ ウィンドウが表示されます。
5. システムファイルを回復ドライブにバックアップします を選択し、**次へ** をクリックします。
6. **USB フラッシュドライブ** を選択し、**次へ** をクリックします。  
USB フラッシュドライブ内のデータがすべて削除されることを示すメッセージが表示されます。
7. **作成** をクリックします。

① **メモ:** このプロセスが完了するまで数分かかる場合があります。

8. **完了** をクリックします。

## USB 回復ドライブを使用した Windows の再インストール

△ **注意:** このプロセスを実行すると、ハードドライブがフォーマットされて、お使いのコンピュータ上のデータがすべて削除されます。このタスクを開始する前に、お使いのコンピュータのデータがバックアップされているようにしてください。

① **メモ:** Windows を再インストールする前に、お使いのコンピュータに **2 GB 以上のメモリ** と **32 GB 以上のストレージスペース** があるようにしてください。

1. お使いのコンピュータに USB 回復ドライブを接続します。
2. コンピュータを再起動します。
3. 画面に Dell のロゴが表示されたら <F12> を押して起動メニューにアクセスします。  
**Preparing one-time boot menu (1 回限りの起動メニューを準備しています)** というメッセージが表示されます。
4. 起動メニューがロードされたら、**UEFI BOOT (UEFI ブート)** で USB 回復デバイスを選択します。  
システムが再起動され、**Choose the keyboard layout (キーボードレイアウトの選択)** 画面が表示されます。
5. 使用するキーボードレイアウトを選択します。
6. **Choose an option (オプションの選択)** 画面で **Troubleshoot (トラブルシューティング)** をクリックします。
7. **Recover from a drive (ドライブから回復する)** をクリックします。
8. 次のいずれかのオプションを選択します。
  - ・ クイックフォーマットを行う場合は、**Just remove my files (ファイルの削除のみ行う)** を選択します。
  - ・ 完全なフォーマットを行う場合は、**Fully clean the drive (ドライブを完全にクリーンアップする)** を選択します。
9. **Recover (回復)** をクリックして回復プロセスを開始します。  
このプロセスが完了するまで数分かかりますが、プロセスの実行中にコンピュータが再起動します。

# バーチャルリアリティ (VR) ヘッドセットのセットアップオプション

① | メモ: VR ヘッドセットは別売りです。

1. [www.dell.com/VRsupport](http://www.dell.com/VRsupport) で VR ヘッドセットのセットアップツールをダウンロードして実行します。
2. プロンプトが表示されたら、お使いのコンピュータの指定された USB ポートおよび HDMI ポートに、VR ヘッドセットを接続します。

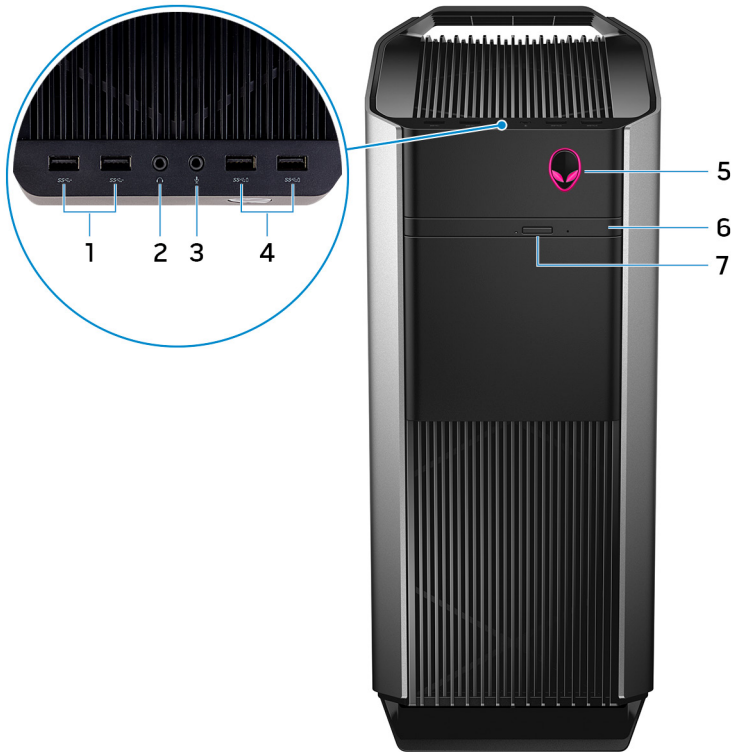


① | メモ: ヘッドセットをプライマリグラフィックスカードの **HDMI** ポートに接続し、ディスプレイをカードの使用可能なポートに接続します。

3. 画面の指示に従ってセットアップを完了します。

# ビュー

## 前面



### 1. USB 3.1 Gen 1 ポート ( 2 )

ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 5 Gbps です。

### 2. ヘッドフォンポート

ヘッドフォンまたはスピーカーを接続します。

### 3. マイクポート

外部マイクを接続し、サウンド入力を提供します。

### 4. USB 3.1 Gen 1 ポート ( PowerShare 機能付き )( 2 )

ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 5 Gbps です。

お使いのコンピュータがオフになっている場合でも、PowerShare で USB デバイスを充電できます。

### 5. AlienHead/ 電源ボタン

コンピュータの電源がオフまたはスリープ状態の場合は、押すと電源がオンになります。

コンピュータの電源が入っている場合は、押すとコンピュータをシャットダウンします。

4 秒間押し続けると、コンピュータを強制終了します。

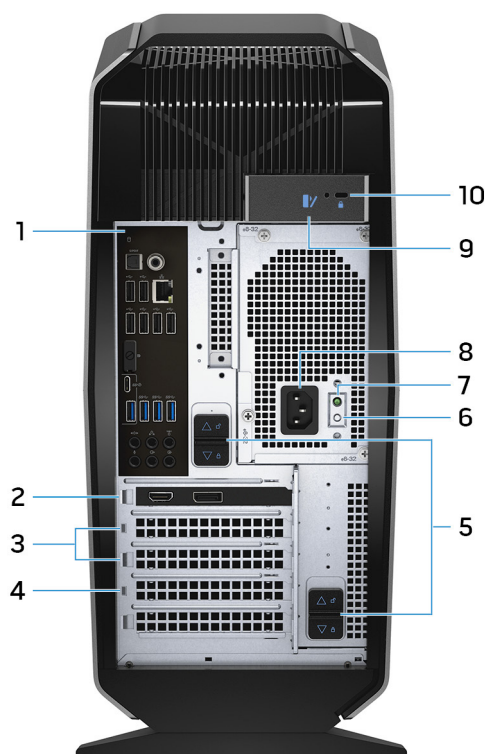
### 6. 光学ドライブ ( オプション )

CD、DVD、および Blu-ray ディスクの読み取り/書き込みを行います。

### 7. 光学ドライブ取り出しボタン

押して光学ドライブトレイを開閉します。

# 背面



## 1. 背面パネル

USB、オーディオ、ビデオ、その他各種デバイスを接続します。

## 2. PCI-Express X16 (グラフィックススロット 1)

グラフィックス、オーディオ、またはネットワークカードなどの PCI-Express カードを接続して、コンピュータの機能を強化します。

最適なグラフィックスパフォーマンスのため、グラフィックスカードを接続する場合は、PCI-Express X16 スロットを使用します。

① メモ: PCI-Express X16 スロットは、X8 の転送速度でのみ機能します。

① メモ: グラフィックスカードが 2 枚ある場合は、PCI-Express X16 (グラフィックススロット 1) に取り付けられているカードがプライマリグラフィックスカードになります。

## 3. PCI-Express X4 スロット (2)

グラフィックス、オーディオ、またはネットワークカードなどの PCI-Express カードを接続して、コンピュータの機能を強化します。

## 4. PCI-Express X16 (グラフィックススロット 2)

グラフィックス、オーディオ、またはネットワークカードなどの PCI-Express カードを接続して、コンピュータの機能を強化します。

最適なグラフィックスパフォーマンスのため、グラフィックスカードを接続する場合は、PCI-Express X16 スロットを使用します。

① メモ: PCI-Express X16 スロットは、X8 の転送速度でのみ機能します。

## 5. 電源装置ケージリリースラッチ (2)

電源装置ユニットをコンピュータから取り外すことができます。

## 6. 電源診断ボタン

押して電源の状態を確認します。

## 7. 電源診断ライト

電源の状態を示します。

## 8. 電源ポート

電源ケーブルを接続してコンピュータに電源を供給します。

## 9. サービスタグラベル

サービスタグは、デルサービス技術者がコンピュータのハードウェアコンポーネントを識別して、保証情報にアクセスできるようにする、英数字の一意識別子です。

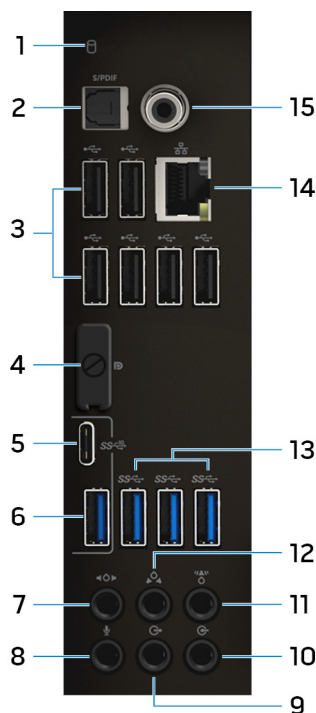
## 10. サイドパネルリリースラッチ

サイドパネルをコンピュータから取り外すことができます。

## 11. セキュリティケーブルスロット ( Kensington ロック用 )

セキュリティケーブルを接続してコンピュータが無断で動かされるのを防ぎます。

# 背面パネル



## 1. ハードドライブアクティビティライト

コンピュータがハードドライブの読み取りまたは書き込みを行う際に点灯します。

## 2. オプティカル S/PDIF ポート

デジタルオーディオ出力用にオプティカルケーブルでアンプ、スピーカー、または TV を接続します。

## 3. USB 2.0 ポート ( 6 )

ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 480 Mbps です。

## 4. ディスプレイポート

外部ディスプレイまたはプロジェクタを接続します。

**①** メモ: コンピュータの背面パネルの **DisplayPort** はカバーされています。コンピュータの外付けグラフィックスカードに、ディスプレイを接続します。

## 5. USB 3.1 Gen 2 Type-C ポート

外部ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 10 Gbps です。

## 6. USB 3.1 Gen 2 Type-A ポート

ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 10 Gbps です。

## 7. サイド L/R サラウンドポート

左右のスピーカーまたはサラウンドサウンドスピーカーを接続します。7.1 チャンネルスピーカーのセットアップで、側面左および側面右のスピーカーを接続します。

## 8. マイクポート

外部マイクを接続し、サウンド入力を提供します。

## 9. 前面 L/R サラウンドライン出力ポート


スピーカーやアンプなどのオーディオ出力デバイスに接続します。7.1 チャンネルスピーカーのセットアップで、前面左および前面右のスピーカーを接続します。

#### 10. ライン入力ポート

マイクや CD プレーヤーなどのレコーディングまたは再生デバイスを接続します。

#### 11. センター/サブウーハー-LFE サラウンドポート

サブウーハーを接続します。

 **メモ:** スピーカーのセットアップの詳細については、スピーカーに付属のマニュアルを参照してください。

#### 12. 後部 L/R サラウンドポート

スピーカーやアンプなどのオーディオ出力デバイスに接続します。7.1 チャンネルスピーカーのセットアップで、背面左および背面右のスピーカーを接続します。

#### 13. USB 3.1 Gen 1 ポート ( 3 )

ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 5 Gbps です。

#### 14. ネットワークポート

ルーターまたはブロードバンドモデムから Ethernet ( RJ45 ) ケーブルを接続し、ネットワークまたはインターネットアクセスを可能にします。

コネクタの隣にある 2 つのライトは、接続の状態とネットワークの動作を示します。

#### 15. 同軸 S/PDIF ポート

デジタルオーディオ出力用に同軸ケーブルでアンプ、スピーカー、または TV を接続します。

# 仕様

## コンピュータモデル

表 1. コンピュータモデル

コンピュータモデル	Alienware Aurora R6
-----------	---------------------

## 寸法と重量

表 2. 寸法と重量

高さ	472.5 mm ( 18.60 インチ )
幅	212 mm ( 8.34 インチ )
奥行き	360.50 mm ( 14.19 インチ )
重量	14.62 kg ( 32.23 ポンド )

① メモ: コンピュータの重量は、発注時の構成や製造上の条件により異なる場合があります。

## システム情報

表 3. システム情報

プロセッサ	<ul style="list-style-type: none"><li>第 7 世代 Intel Core i5/i5k</li><li>第 7 世代 Intel Core i7/i7k</li></ul> <p>① メモ: お使いのコンピュータに、<b>Intel Core i5k</b> または <b>Intel Core i7k</b> プロセッサが標準装備されている場合は、標準仕様を超えた処理速度をオーバークロックできます。</p>
チップセット	Intel Z270 チップセット

## オペレーティングシステム

表 4. オペレーティングシステム

サポートされているオペレーティングシステム	Windows 10 Home ( 64 ビット ) Windows 10 Pro 64 ビット
-----------------------	---

## メモリ

表 5. メモリの仕様

スロット	DIMM ソケット ( 4 )
タイプ	DDR4
速度	<ul style="list-style-type: none"><li>2400 MHz</li><li>2667 MHz で最大 HyperX FURY DDR4 XMP</li></ul>
サポートされている構成	
1 スロットあたり	4 GB、8 GB、および 16 GB
総メモリ量	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB、64 GB ( 2400 MHz のみ )

# Intel Optane メモリ

Intel Optane メモリはストレージアクセラレータとして機能します。ハードドライブや SSD などのあらゆる SATA ベースのストレージメディアに対応し、システムを高速化します。

- ① メモ: Intel Optane メモリは次の要件を満たすコンピュータでサポートされます。
- 第7世代 Intel Core i3/i5/i7 プロセッサまたはそれ以降
  - Windows 10 64 ビットバージョン以上 ( Anniversary Update )
  - Intel Rapid Storage Technology ドライバのバージョン 15.5.xxxx 以降

表 6. Intel Optane メモリ

インタフェース	PCIe NVMe 3.0 x2
コネクタ	M.2
サポートされている構成	16 GB、32 GB

- ① メモ: Intel Optane メモリを有効または無効にする方法の詳細については、[Enabling Intel Optane memoryIntel Optane](#) (メモリを有効にする) または [Disabling Intel Optane memory](#) (Intel Optane メモリを無効にする) を参照してください。

## ポートとコネクタ

表 7. 背面パネルのポートとコネクタ

背面パネル:

ネットワーク	RJ45 ポート (1)
USB	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ USB 2.0 ポート (6)</li><li>▪ USB 3.1 Gen 2 Type-C ポート (1)</li><li>▪ USB 3.1 Gen 2 Type-A ポート (1)</li><li>▪ USB 3.1 Gen 1 ポート (3)</li></ul>
オーディオ	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ オーディオ入力/マイクポート (1)</li><li>▪ オプティカル S/PDIF ポート (1)</li><li>▪ オプティカル同軸 S/PDIF ポート (1)</li><li>▪ 前面 L/R サラウンドライン出力ポート (1)</li><li>▪ サイド L/R サラウンドポート (1)</li><li>▪ 後部 L/R サラウンドポート (1)</li><li>▪ センター/サブウーハー-LFE サラウンドポート (1)</li><li>▪ ライン入力ポート (1)</li></ul>
ビデオ	DisplayPort (オプション)(1) ① メモ: コンピュータの背面パネルの DisplayPort はカバーされています。コンピュータの外付けグラフィックスカードに、ディスプレイを接続します。

表 8. 前面パネルのポートとコネクタ

前面パネル:

USB	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ USB 3.1 Gen 1 ポート (2)</li><li>▪ USB 3.1 Gen 1 ポート (PowerShare 機能付き)(2)</li></ul>
オーディオ	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ オーディオ出力/ヘッドフォンポート (2チャンネルオーディオをサポート)(1)</li><li>▪ オーディオ入力/マイクポート (1)</li></ul>

## 通信

表 9. サポートされる通信

イーサネット	システム基板に内蔵された 10/100/1000 Mbp Killer E2400 イーサネットコントローラ
Wireless (ワイヤレス)	<ul style="list-style-type: none"><li>802.11b/g/n</li><li>802.11ac</li><li>Bluetooth 4.1/Bluetooth 4.2</li></ul>

## ワイヤレスモジュール

表 10. ワイヤレスモジュールの仕様

タイプ	QCA9377 (DW1810)	QCA61x4A (DW1820)	Rivet 1535 (Killer)
転送レート	433 Mbps	最大 867 Mbps	最大 867 Mbps (Doubleshot Pro テクノロジーで 1.867 Gbps)
サポートされている周波数帯	デュアルバンド 2.4 GHz/5 GHz	デュアルバンド 2.4 GHz/5 GHz	デュアルバンド 2.4 GHz/5 GHz
暗号化	<ul style="list-style-type: none"><li>64 ビットと 128 ビット WEP</li><li>CKIP</li><li>TKIP</li><li>AES-CCMP</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>64 ビットと 128 ビット WEP</li><li>CKIP</li><li>TKIP</li><li>AES-CCMP</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>64 ビットと 128 ビット WEP</li><li>CKIP</li><li>TKIP</li><li>AES-CCMP</li></ul>

## ビデオ

表 11. ビデオの仕様

### 内蔵:

コントローラ	Intel HD グラフィックス 630
メモリ	共有システムメモリ

### 外付け:

タイプ	最大 2 枚の PCI Express x16、シングル幅 / ダブル幅、フルレングス (最大 10.5 インチ) ①メモ: デスクトップのグラフィックス構成は、発注時のグラフィックスカードの構成により異なります。
-----	--

コントローラ	<ul style="list-style-type: none"><li>AMD または NVIDIA</li><li>NVIDIA SLI および AMD Crossfire テクノロジーもサポート</li></ul>
メモリ	最大 12 GB

## オーディオ

表 12. オーディオの仕様

コントローラ	Realtek ALC3861
タイプ	S/PDIF 対応内蔵 7.1 ch オーディオ

## ストレージ

表 13. ストレージの仕様

インタフェース	SATA 6 Gbps
外部アクセス可能	DVD±RW ドライブ、Blu-ray Disc コンボ ( オプション )、Blu-ray Disc ライター ( オプション ) 用 5.25 インチドライブベイ ( 1 )
内部アクセス用	
ソリッドステートドライブ ( SDD )	M.2 SATA ドライブ ( 1 ) <i>i</i> メモ: <b>M.2</b> ドライブを購入した場合、 <b>M.2</b> ドライブはプライマリドライブとして割り当てられ、お使いのコンピュータの他のすべての <b>SATA</b> ドライブはセカンダリドライブとして割り当てられます。
U.2 ドライブ	3.5 インチ HDD ベイに取り付けられた U.2 ドライブ ( オプション ) ( 1 )
3.5 インチドライブベイ ( 1 )	3.5 インチ SATA ドライブ ( 1 )、または 2.5 インチ SATA ドライブ ( オプション ) ( 2 ) 用 <i>i</i> メモ: コンピュータに <b>3.5</b> インチ <b>SATA</b> ドライブが <b>1</b> 台付属している場合、それがプライマリドライブになります。コンピュータに <b>2.5</b> インチ <b>SATA</b> ドライブが <b>2</b> 台付属している場合、 <b>1</b> 台がプライマリドライブで、もう <b>1</b> 台がセカンダリドライブになります。
2.5 インチドライブベイ ( 2 )	2.5 インチ SATA ドライブ ( 2 ) 用 <i>i</i> メモ: 上記のドライブベイに取り付けられている <b>SATA</b> ドライブはセカンダリドライブとなります。
容量	
SSD	最大 1 TB
U.2	最大 960 GB
ハードドライブ	最大 2 TB

## 電源定格

表 14. 電源定格の仕様

入力電圧	100 VAC ~ 240 VAC	
入力周波数	50 Hz ~ 60 Hz	
温度範囲		
動作時	5°C ~ 50°C ( 41°F ~ 122°F )	
保管時	-40°C ~ 70°C ( -40°F ~ 158°F )	
タイプ	460 W	850 W
入力電流 ( 最大 ):	8 A	10 A
出力電流:	3.3V/17A、5V/25A、12VA/18A、12VB/16A、12VC/8A、5Vaux/3A	3.3V/20A、5V/20A、12VA/32A、12VB/48A、12VD/16A、-12V/0.5A、5Vaux/4A
定格出力電圧:	3.3V、5V、12VA、12VB、12VC、5Vaux	3.3V、5V、12VA、12VB、12VD、-12V、5Vaux

## コンピュータ環境

空気汚染物質レベル: G2 ( ISA-S71.04-1985 が定める規定値以内 )

表 15. コンピュータ環境

	動作時	保管時
温度範囲	5 ~ 35°C ( 41 ~ 95°F )	-40 ~ 65°C ( -40 ~ 149°F )
相対湿度 ( 最大 )	10 ~ 90 % ( 結露しないこと )	0 ~ 95 % ( 結露しないこと )
振動 ( 最大 )	0.26 GRMS	1.37 GRMS
衝撃 ( 最大 )*	51 cm/秒 ( 20 インチ/秒 ) のベロシティ変化 で 2 ms、40 G <sup>†</sup>	133 cm/秒 ( 52.5 インチ/秒 ) のベロシティ 変化で 2 ms、105 G <sup>‡</sup>
高度 ( 最大 )	-15.20 ~ 3,048 m ( -50 ~ 10,000 フィート )	-15.20 ~ 10,668 m ( -50 ~ 35,000 フィート )

\* ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用して測定。

† ハードドライブの使用中に、2 ミリ秒のハーフサインパルスを使用して測定。

# Intel Optane メモリ

## Intel Optane メモリを有効にする

1. タスクバーで検索ボックスをクリックし、Intel Rapid Storage Technology と入力します。
2. **Intel Rapid Storage Technology** ( Intel ラピッドストレージテクノロジー ) をクリックします。  
**Intel Rapid Storage Technology** ( Intel ラピッドストレージテクノロジー ) ウィンドウが表示されます。
3. **Status** ( ステータス ) タブで **Enable** ( 有効 ) をクリックして、Intel Optane メモリを有効にします。
4. 警告画面で、互換性のある高速ドライブを選択し、**Yes** ( はい ) をクリックして Intel Optane メモリの有効化を続行します。
5. **Intel Optane memory** ( Intel Optane メモリ ) > **Reboot** ( 再起動 ) をクリックして、Intel Optane メモリを有効にする処理を完了します。

① メモ: Intel Optane メモリを有効にした後、アプリケーションの起動を 3 回行うまで、パフォーマンス上の最大の効果が得られない場合があります。

## Intel Optane メモリを無効にする

△ 注意: Intel Optane メモリを無効にした後、**Intel Rapid Storage Technology** ドライバを削除しようとししないでください。それを行うと、ブルースクリーンエラーが発生します。**Intel Rapid Storage Technology** のユーザーインターフェースは、ドライバをアンインストールせずに削除できます。

① メモ: Intel Optane メモリを無効にするには、**Intel Optane** のメモリまたは **Intel Optane** メモリモジュールによって高速化されている **SATA** ストレージデバイスをシステムから取り外す必要があります。

1. タスクバーで検索ボックスをクリックし、Intel Rapid Storage Technology と入力します。
2. **Intel Rapid Storage Technology** ( Intel ラピッドストレージテクノロジー ) をクリックします。  
**Intel Rapid Storage Technology** ( Intel ラピッドストレージテクノロジー ) ウィンドウが表示されます。
3. Intel **Intel Optane memory** ( Intel Optane メモリ ) タブで **Disable** ( 無効 ) をクリックして、Intel Optane メモリを無効にします。
4. 警告を受け入れる場合は、**Yes** ( はい ) をクリックします。  
無効にする処理の進捗状況が表示されます。
5. **Reboot** ( 再起動 ) をクリックして、Intel Optane メモリを無効にする処理とコンピュータの再起動を完了します。

# 「困ったときは」と「Alienware へのお問い合わせ」

## セルフヘルプリソース

オンラインのセルフヘルプリソースを使って Alienware の製品とサービスに関するヘルプ情報を取得できます。

表 16. Alienware 製品とオンラインのセルフヘルプリソース

Alienware 製品とサービスに関する情報は、	<a href="http://www.alienware.com">www.alienware.com</a>
トラブルシューティング情報、ユーザーズガイド、セットアップ方法、製品仕様、テクニカルサポートブログ、ドライバ、ソフトウェアのアップデートなどは	<a href="http://www.alienware.com/gamingservices">www.alienware.com/gamingservices</a>
お使いのコンピュータの保守に関する段階的な手順が分かるビデオは、	<a href="http://www.youtube.com/alienwareservices">www.youtube.com/alienwareservices</a>

## Alienware へのお問い合わせ

販売、テクニカルサポート、カスタマーサービスに関する Alienware へのお問い合わせは、[www.alienware.com](http://www.alienware.com) を参照してください。

- ① メモ: 各種サービスのご提供は国や製品によって異なり、国によってはご利用いただけないサービスもございます。
- ① メモ: お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。